



今日のトピック **インド株式市場は急落（2020年3月）**
新型コロナウイルスの影響が波及

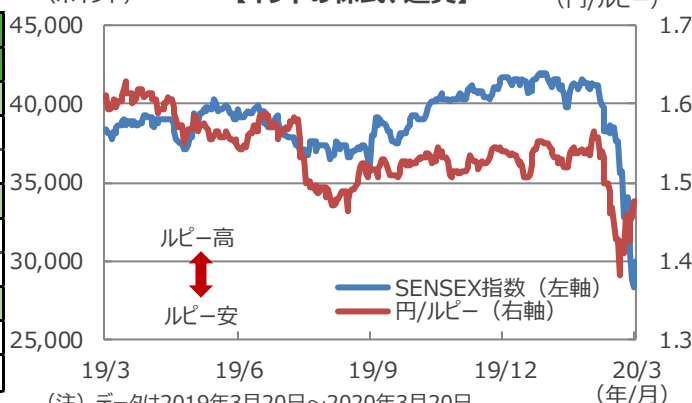
【インド市場の推移】

インド市場	基準日	騰落率または変化幅 (%)			
	3月20日	1週間	1カ月	6カ月	1年
為替レート					
円/ルピー (円)	1.48	1.2	▲5.7	▲2.7	▲8.3
ルピー/米ドル (ルピー)	75.20	1.7	4.9	6.0	9.2
金利 (%)					
政策金利	5.15	0.00	0.00	▲0.25	▲1.10
10年国債利回り	6.26	▲0.06	▲0.16	▲0.53	▲1.10
株価指数 (ポイント)					
SENSEX	29,915	▲12.3	▲27.3	▲21.3	▲22.1
NIFTY中型株100	12,661	▲13.3	▲30.1	▲22.5	▲29.1

(ポイント)

【インドの株式、通貨】

(円/ルピー)



(注) データは2019年3月20日～2020年3月20日。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント1 **SENSEX指数は20%を超える急落**

- インド株式市場は、3月に入り、新型コロナウイルスの感染拡大で世界的に株式市場のパニック的な売りが広がるなか、急落しました。代表的な株価指数のSENSEX指数は、月初の38,000ポイント台から下げ足を強め、18日には、29,000ポイントを割り込みました。下落率は20%を大幅に上回り、弱気相場入りとなりました。インドの通貨ルピーも20日に1ドル＝75ルピーと史上最安値を更新しました。景気の落ち込み懸念からリスク回避の資金流出が続き、海外投資家によるインド株式の大幅な売り越しが継続しています。新型コロナウイルスのインド国内の感染者数は21日時点で283人にとどまりますが、直近で増加しています。

ポイント2 **インドも外出制限を発表**

- インドのモディ首相は19日、新型コロナ対策として22日午前7時から午後9時まで全土を対象に外出禁止を命ずると発表しました。さらにインド政府は22日、首都ニューデリーなど主に大都市の住民に対し、23日から31日まで、原則として外出を控えるよう求めました。インドでも外出制限により、新型コロナの経済への悪影響が広がっています。

今後の展開 **新型コロナウイルスの影響を見守る展開**

- 新型コロナ対策により、経済への影響が深刻になるリスクがあります。インドの通貨ルピーの対米ドル相場が過去最安値を更新するなか、当面株式市場からの資金流出圧力が続きそうです。一方で、株式市場の急落に伴い、予想ベースの株価収益率（PER）は14年以來の13倍台、株価純資産倍率（PBR）は13年以來の2.3倍に低下するなど、株価のバリュエーションに割安感が出ていることが下値を支えると期待されます。

ここもチェック! **2020年3月19日 米国株式市場～深まる混迷**
2020年3月18日 コロナ対策で世界各国・地域が『行動制限』を強化

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。